

# 第5回レポート

ねりま光が丘Cherry Blossom Festa 2012、この第5回目は昨年の大震災を受け、さらにイベント基本理念「ひとりの力を結集してみんなの力へ。豊かな社会づくり、人づくり」のもと、スポーツ・音楽・ダンス・アートから生まれるパワーで人々の心を支えたい、元気にしたいの想いを強くもち、また幅広い方々の参加、協力、支援を得て、有意義な開催となりました。



- イベント名   ねりま光が丘 Cherry Blossom Festa 2012
- 開催日時   2012年4月7日(土)10時～18時、8日(日)10時～18時
- 会 場       東京都立光が丘公園 芝生広場・けやき広場
- 内 容       音楽・アートとスポーツの祭典
- 来場者数   お花見客:約120,000人(光が丘駅乗降客数からの推定値)  
その内、スタッフ及び参加者、地域住民、地域進出企業、東京都民、外国人  
居住者:約65,000人(スポーツステージ参加者数、音楽ダンスステージ視聴者数、  
ダンス展示ステージ・コスプレ観客数、模擬店・キッチンカー売上高からの推定値)
- 主 催       ねりま光が丘地域力活性化プロジェクト実行委員会
- 後 援       練馬区・練馬区教育委員会 練馬区体育協会・レクリエーション協会・体育指導委員会  
東京商工会議所練馬支部 東京都建設局東部公園緑地事務所  
練馬区社会福祉協議会 光が丘地区住民組織連合協議会
- 協 賛       パルシステム 大丸エナウイン エヴァ水 イウ製菓 アンドロート ホンマビルトワークス 白瀧酒造  
日本占術協会 シナリ化粧品ほか地域企業
- 協 力       練馬放送 ぱど 読売新聞 光が丘ウォーカー かつせ 光が丘すまいる情報  
光が丘警察署 光が丘消防署 練馬区観光協会 日本チアダンス協会ほか、  
ねりまSSC(練馬区の総合型地域スポーツクラブ7団体)

音楽アートステージは今回さらに地元ほか都内外の多くのミュージシャン参加があり、お断りするほど盛況となりました。オープニングは地域代表の挨拶ほか、練馬区、東商練馬支部からの激励挨拶もいただきました。また、ステージ横に子供達の写真アートも展示でき、あと、今年もサンミュージック若手お笑い芸人も登場頂きました。



ダンス展示ステージは初日、和太鼓による迫力あるオープニングに始まり、いつものチアダンスチームLunaや地域のママさんフラダンスサークルほかベリーダンスやフリースタイルもステージ参加いただきました。また、新たに、東京都全域で組織化された大江戸舞祭から、有志の大江戸ダンスチームも応援参加して下さいました。



スポーツステージは今年で2年連続、子供から高齢者まで気軽に行けるグランドゴルフを初日に練馬区レクリエーション協会の協力で行なえました。また、輪投げ、的当て、砂利道ほか、お絵描き・落書きコーナーも子供から大人、ファミリーも一緒に楽しみました。



さらに今年は、けやき広場にて、地元の練馬放送の協力のもと、インターネットラジオ公開生放送を開設してみました。



模擬店ステージは地元ボランティアグループ参加ほか、日本全国の郷土料理や世界各国の料理などキッチンカーコーナーも今年はさらに豊富で、食を通じて春の訪れを楽しみました。



今年もパルシステム、エヴァ水、日本占術協会、シナリーなど協賛やホンナビルドワークスの震災時の救命商品の展示も頂きました。



今回の新企画コーナーとして、台東区・下町から紙芝居コーナー、東京ベルディからキックターゲットコーナーの参加協力もありました。



コスプレ・アニメステージもノーマライゼーションの視点からも今年あらためて開催しました。何時もながら200人以上の多くの参加があり、カラオケブースでカラオケもみんな一緒に楽しみました

